

月刊

商店建築

SHOTENKENCHIKU

MEDIA DATA

会社概要

Company Overview

会社名	株式会社商店建築社
設立	1965年12月24日
本社所在地	〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目5番3号 斉藤ビル4階
電話	03-3363-5760
支社所在地	〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1丁目9番28号 リーストラクチャー西心斎橋4階
電話	06-6251-6523
資本金	1200万円
代表者	代表取締役 村上桂
主要取引銀行	りそな銀行
事業の内容	月刊「商店建築」、隔月刊「I'm home.」をはじめとする 建築・インテリア図書の出版 商業建築デザインに関連するツアー、 各種セミナーなどの開催

媒体概要

Medium Overview

〈商店建築〉	
創刊	1956年8月
発行日	当月1日（発売は前月28日）
判型	A4規格判（天地297×左右210mm）
製本	あじろ綴じ左開き
発行部数	32,000部
定価	1,944円（税別）

沿革

History

1956年 6月 7日	東京都新宿区において、村上末吉が商店建築社を創立。 月刊誌「商店建築」を創刊
1958年 3月30日	大阪市北区において大阪支社を開設
1965年12月24日	株式会社商店建築社を設立
2000年 1月16日	「I'm home.」を創刊

URL <https://www.shotenkenchiku.com>

E-mail ad@shotenkenchiku.com

Statement

1956(昭和31)年の創刊以来、『月刊 商店建築』のミッションは、一貫しています。

それは、商業空間づくりに携わる空間デザイナーや建築家、施工者、店舗オーナーに向けて、新しい空間デザインをビジュアルに提示すること。そして、設計実務に役立つ資料を収集、編集、発信していくことです。そして、毎月の発行を通じて、設計資料を蓄積していくアーカイブ機能も担っています。

変わらぬ基本方針に沿って誌面を制作する一方で、取材で取り扱う対象は、時代の変化や読者のニーズに応じて刻々と変化していきます。

現在では、訪日外国人の増加や国内旅行の活発化によって建設ラッシュとなっている「ホテル」や、人口減少や働き方の見直しを背景に進化を遂げる「オフィス」といった

業種の特集が、大きな反響を呼んでいます。

また今日、商業空間デザインにおいて、建材や素材の重要性がますます高まっています。主な読者層である空間デザイナーは、新規性の高い建材、カスタマイズできる自由度の高い建材、安定した性能を持つ建材などを日々綿密にリサーチしています。その一助として小誌を読んでいると言っても過言ではありません。近年、石材や木材といった温かな風合いを持つ自然素材への関心が高まっている一方で、技術の進歩によって生まれた人工素材の機能性やメンテナンス性に対しても、デザイナーの期待が高まっています。

時代背景を意識し、普遍性と新規性をバランス良く織り交ぜ、商業空間づくりに必要な資料を収集、編集し、読者の皆様にお届けする誌面をつくっていきます。

Editorial Policy

【誌面づくり】

- 商業空間デザインの専門誌という視点から、店舗を中心にしたデザインを、写真を中心に図面、解説原稿、ならびにデータと共に掲載します。
- 設計実務の資料として役立つよう、「カフェ」「レストラン」「ブティック」「ホテル」といった業種ごとに分けた特集を組んでいます。それに加え、時代の流れも考慮し、「狭義の商業施設」のみならず、「オフィス」「クリニック」「幼稚園・保育園」といった、インテリアデザイナーの職能が求められる新領域にも取材対象を広げていきます。
- 設計者が関わる「企画」「設計」「施工」という全行程を取材対象とします。特に「設計」に関しては、プレゼンテーションや基本設計、実施設計、ディテール、建材選びなど、各フェーズの工夫点に着目して取材します。
- 「設計」のみならず、近年、設計者が関与する機会が増えている「運営」の工程に関しても、必要に応じて取材を行います。また、設計に隣接するディスプレイ、グラフィック、アートといった諸領域も掲載対象とします。

【掲載店舗の選定基準】

- 掲載にあたり、「空間デザインという観点から、新しい試みが見られるか」を選定基準としています。また、業態や運営方法に新規性や今日性が見て取れる場合には、それらを評価し掲載する場合があります。
- 掲載の可否は、編集部が上記の観点から「読者(全国の

設計者、施工者、店舗オーナー)に届ける価値がある」と判断するか否かを唯一の選定基準としています。その決定権は、一切の外圧から自由で独立しています。

【取材について】

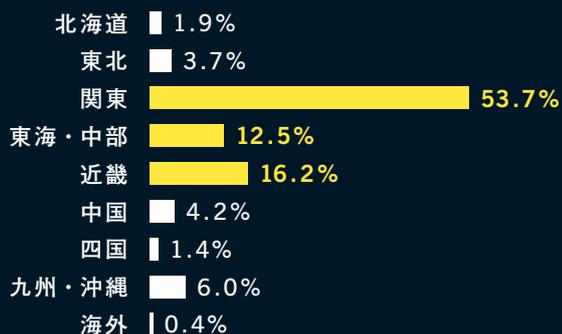
- 写真、図面、設計者による解説原稿などの他、必要に応じて、協働者(グラフィックデザイナー、アーティストなど)、店舗オーナー、識者へも取材を行います。詳細図面やスケッチも掲載し、デザインの本質的価値が伝わるよう誌面を構成します。
- 竣工後の空間の写真を掲載するだけでなく、「WHY(なぜ)」と「HOW(どのように)」にもスポットを当て、掘り下げた取材をします。「WHY」は、施主からの依頼内容やコンセプトなど、デザインの「動機」「原動力」となる要素です。「HOW」は、設計プロセスや施工技術など、アイデアを実現に導く手法やプロセスです。

読者データ Reader data

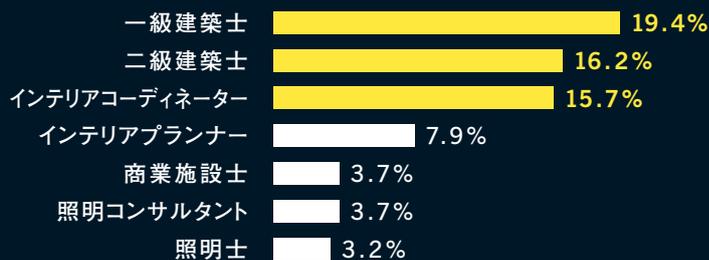
※2019年1月実施アンケートに基づく

店舗や空間づくりに携わる方が主な読者です

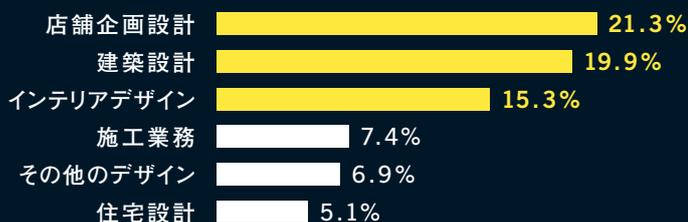
地域別読者層 ※東京は43.5%



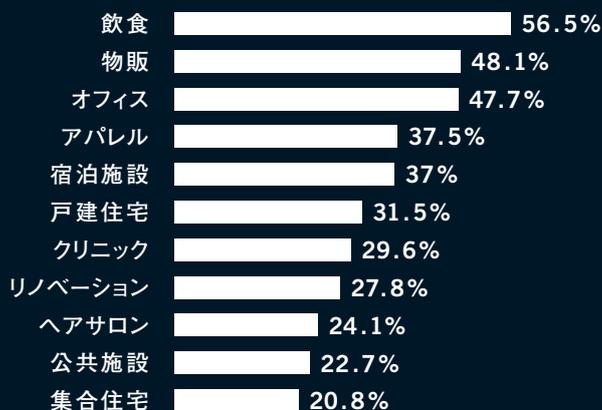
取得資格 (複数回答)



仕事の内容 (抜粋)



手掛ける案件の業種 (複数回答)



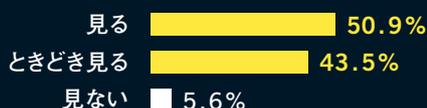
勤務先の会社内容 (抜粋)



読者のほとんどが情報収集に弊誌を活用し、採用を検討しています

「商店建築」に掲載されている

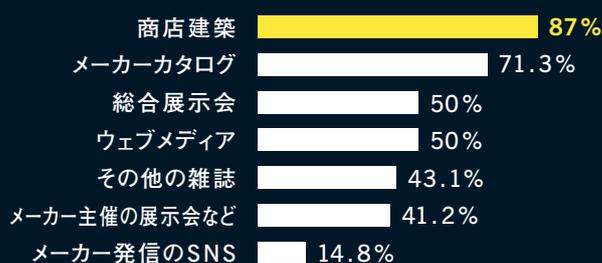
広告を見ますか



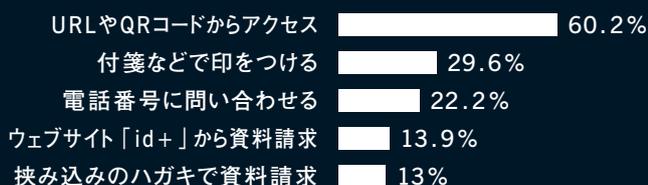
広告の活用方法 (複数回答)



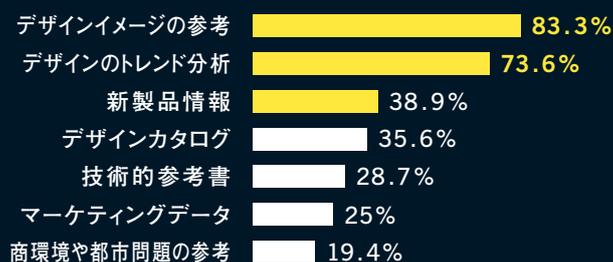
建材や設備の情報収集手段 (複数回答)



興味のある製品やサービスの 広告を見つけた場合、どうするか (複数回答)



「商店建築」の利用方法 (複数回答)



「資料請求システム」を 利用したことがあるか

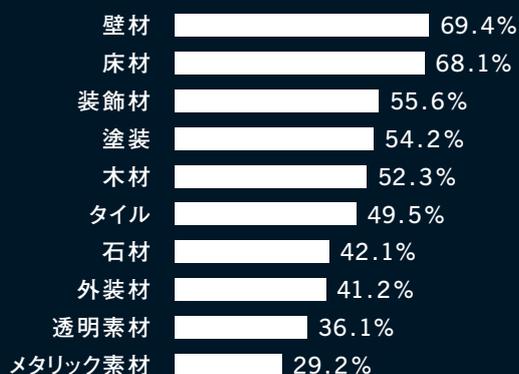


「資料請求システム」利用後、 製品を採用したことがあるか

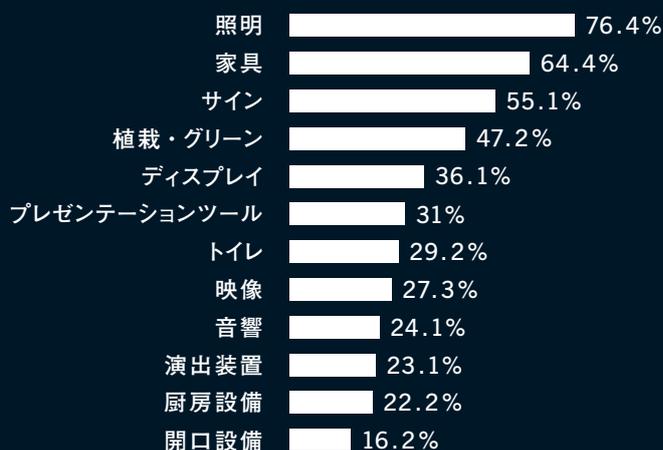


読者の興味は多岐にわたります

興味があり情報がほしい建材 (複数回答)



興味があり情報が欲しい設備 (複数回答)

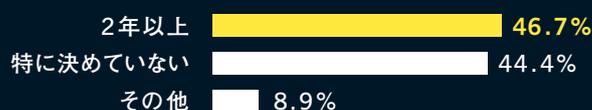


読者の半数が定期購読をされ、長い期間保存してくれる雑誌です

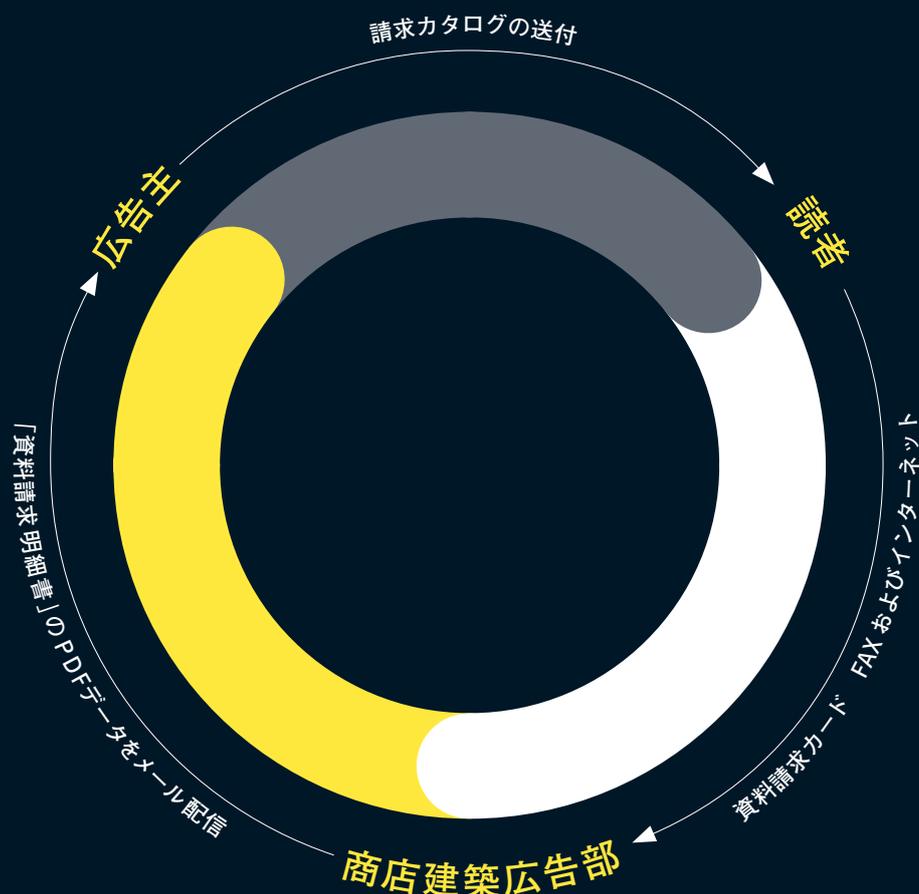
「商店建築」の年間購読冊数



「商店建築」の保存期間



読者データをスポンサーにフィードバックする 資料請求システム *Document Request System*



「商店建築」の読者は広告に敏感です。2019年のアンケートでは掲載されている広告をまったく見ないと答えたのはわずか5.6%で、ほぼすべての読者が広告を見て、業務のために活用しています。また、直接企業に問い合わせたり、ウェブから情報を引き出すなどのリアクションを取る傾向が多いのも特徴です。

商店建築社の雑誌には、広告や記事に資料請求番号が付き、製品に興味を持った読者が本誌に挟み込みのハガキ、または製品・サービス検索に秀でた自社メディア「id+」から

資料請求ができます。資料請求者の情報は弊社で集計し、スポンサーにPDF/CSVデータでお送りします。データはカタログ送付や営業の資料としてご活用いただけます。

読者は記載されているURLからウェブをチェックすることが多くなっています。ウェブ解析と併用することでより精度の高いマーケティングデータとなります。

資料請求者のデータ送信には個人情報取り扱いについての書類にご記入いただく必要があります。

資料請求番号の有効期限は1年間です。

商店建築社の プロモーションプラン *Promotion plan*

誌面プロモーション

タイアップ広告

読者に伝えたい内容を記事の体裁で原稿制作することで、通常の純広告では伝えきれない製品や企業の魅力を訴求します。製品やサービス、企業の姿勢についての詳細な説明が可能になるだけでなく、コンセプトや開発ストーリーなど、写真では伝えられない内容まで表現することが可能です。

設計者へのインタビューや導入事例、施工事例の紹介など、商店建築編集部ならではの企画を立案し、誌面を制作いたします。

●見開きで伝えたい内容を深く掘り下げながら、製品やサービスの魅力を十分に盛り込めるプランです。

広告料金 **1,300,000円**（掲載料金900,000円＋制作費400,000円）。増ページも可能です。

1ページ追加する毎に **650,000円**（掲載料金450,000円＋制作費200,000円）がかかります。



※いずれも制作費には企画料、取材・執筆費、撮影費を含みます。スタジオ利用、モデル、スタイリスト、家具リース、搬出入、出張（地域は当社規定による）が発生する場合は別途経費がかかります。

誌面・イベントプロモーション

セミナー協力

企業主催のセミナーに協力いたします。セミナー内容のご提案やゲストの選定などが可能です。協力には告知広告のご出稿や上記タイアップにてセミナーの様態を掲載することが条件となります。内容によっては別途経費・謝礼が発生いたします。



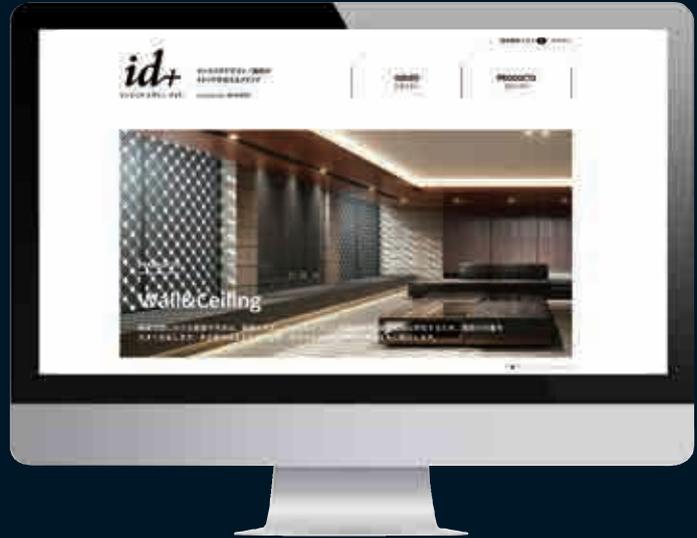
※セミナー協力タイアップ広告掲載例

id+

インテリア デザイン プラス

商店建築社運営のWEBメディア「id+」
<https://www.shotenkenchiku-plus.com>
への広告出稿ができます。

- 1製品あたり
20,000円/3か月
- タイアップ記事
200,000円~/1記事



id.job

インテリアデザインジョブ Have a good job!!

商店建築社運営の求人サイト「id.job」
<http://www.id-job.jp.com>
に求人広告が掲出できます。

- プレミアムプラン
(募集職種10種、掲載画像10点、ページ上位に表示)
85,000円/月
 - スタンダードプラン
(募集職種2種、掲載画像3点)
50,000円/月
- ※2か月目以降の継続掲載は
それぞれ70,000円、40,000円となります。



メールマガジン

商店建築社が発信するメールマガジンに
広告を掲載することができます。

● 30円×20,000件～

(2019年4月現在)

写真1点掲載、テキスト約200字、
発信通数証明をお出しします。
送信先のセグメントはできません。



バナー

商店建築オフィシャルサイトに
バナー広告が掲載できます。

① 告知バナー(230×150px)

50,000円/2か月

② スポンサーバナー(293×80px)

40,000円/3か月

